

# 目次

## [概要](#)

[Q. どんな設定がマシン アクセス制限 \( 3 月 \) キャッシュにエンドポイントを追加するために必要となりますか。](#)

[A. エンドポイントによって使用される認証方式に基づく 2 つのコンフィギュレーションシナリオがあります。](#)

[基づくパスワード](#)

[基づく認証](#)

[参考資料](#)

## 概要

マシン アクセス制限 ( 3 月 ) は正常なマシン 認証を確認する方法として ISE および ACS に導入された機能でした。この機能は前のマシン 認証に基づいてユーザを許可できるポリシーの作成を可能にします。

動作は下記の Identity Services Engine ( ISE ) の Access Control Server ( ACS ) バージョン 4.x および 5.x、またすべてのバージョンで見られます。

**Q. どんな設定がマシン アクセス制限 ( 3 月 ) キャッシュにエンドポイントを追加するために必要となりますか。**

**A.**

### 基づくパスワード

マシンがマシン password(MSCHAPv2) を使用して Active Directory ( AD ) に対して認証する場合、追加設定はエンドポイントが 3 月キャッシュに追加されるので必要とされません。

### 基づく認証

マシンがマシン認証 ( EAP-TLS ) を使用して Active Directory ( AD ) に対して認証すれば、ホストが 3 月にキャッシュされることができるようバイナリ比較を設定して下さい。バイナリ比較が有効になる場合、ISE/ACS はマシン認証のハッシュをチェックし、AD で保存されたマシンオブジェクトに関連付けられた送達された認証ハッシュと比較します。チェックされるバイナリ比較なしでマシン 認証要求は AD に対して検証することができません。その結果、マシン 認証は 3 月キャッシュに追加されません。

## 参考資料

[マシン アクセス制限賛否両論](#)